

ファイザー株式会社と北海道との包括連携協定の概要



- 革新的医薬品とワクチンの研究・開発・製造を行い、感染症、ワクチン、循環器、疼痛、がん、炎症・免疫、希少疾患などの疾患領域で事業を展開し、予防と治療の両面から、健康寿命増進と生活の質（QOL）の工場に尽力。
- すべての人が健康で心豊かに生きられることを目標に、患者さんや障がいをお持ちの方々ご家族、医療関係者、社会的課題に取り組む市民団体の支援などを行っている。



- ◆公共サービスの充実を図っていくため、民間企業業のノウハウ、アイデアを提供いただき、官民一体となった協働を積極的に推進していきます。
- ◆民間企業等との協働により、将来にわたって安全で安心して心豊かに住み続けられることができる活力ある地域社会の形成を目指します。

若者の健康教育の推進に関する事項

- ・若年層が健康リスクを認識し、健康行動につなげるための普及啓発の取組

医療提供体制の充実・強化に関する事項

- ・院内における薬剤耐性(AMR)対策・感染管理対策に関する意識向上のため、抗微生物剤の適正使用(AMS)、感染予防・管理（IPC）等に関する普及啓発の取組
- ・医療従事者の地域偏在などに対応するため、限られた医療資源を有効に活用した医療提供体制の充実・強化に資する研修・講演会に関する取組

北海道特有の感染症対策の推進に関する事項

- ・ダニ媒介感染症対策の普及啓発に関する取組

北海道の魅力発信に関する事項

- ・道産加工食品のPRに関する取組
※本社内及び社員食堂において、道産の加工食品のPRコーナーを設置
- ・ふるさと納税に関する情報を社員・家族・ステークホルダーに発信

ダイバーシティに関する事項

- ・ダイバーシティに関する事項の関連資料を本社内に掲示
- ・社内における人権に関する活動の発信

ワーケーション・就業体験の推進に関する事項

- ・北海道におけるワーケーションの利用や農業体験、就業体験の促進に向けた取組